

事業所名 縁キッズセンター南 児童発達支援

## 支援プログラム (参考様式)

作成日 2024 年 11 月 21 日

法人 (事業所) 理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。							
支援方針		より良いことを吸収できるような遊びの場、学習の場をつくる							
営業時間		学校休業日	10 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	絵カードや言葉の遊びを用いて、言語と数のマッチングや、絵と行動のマッチングを目指す。体調のチェックや、自身の健康状態の管理もできるように支援する。							
	運動・感覚	個人でも身体を動かすことで、基礎体力や少しでも筋肉の発達を目指す。集団に参加することで、小学校に上がった時授業に参加できるようにする。							
	認知・行動	スケジュールを守る習慣をつけることで、小学一年生になった時スムーズに準備できるよう支援をする。							
	言語 コミュニケーション	ありがとう、ごめんなさい、挨拶等コミュニケーションの基本となる部分を場面にあわせて言えるよう認知してもらう。							
	人間関係 社会性	身近な中高生、大人 (職員) との関係性をつくる。外出先の施設の人に対しての接し方を学ぶ。							
家族支援		夏まつりや、クリスマス会など保護者様と一緒に参加できるイベントを企画することで普段の支援や職員との関係を保護者様自身が確認できる場面をつくる。保護者様同士の交流をする機会をつくる努力をする。				移行支援	小学校入学時に、先の学校への情報共有や支援の申し送りなど連携を図る。義務教育が始まるにつれて選択が続くが、その際の相談支援。		
地域支援・地域連携		地域の事業所や地域ケアプラザとの交流を行う。 地域のごみ拾いを実施し、様々な方との交流を図る。 商店街を活用し買い物レクや外食レクを実施する。				職員の質の向上	社内研修の実施 1日の終わりにヒヤリハット、事故防止の報告、再発防止の会議を実施		
主な行事等		お誕生日会、制作、夏祭り、スイカ割り、流しそうめん、ハロウィン、クリスマス会…季節を感じられる行事を楽しむ キッズピクス…運動不足の解消、体幹トレーニングの実施 デイキャンプ…環境意識や自然認識力の向上 公共機関を利用したお出掛け…電車やバスの乗り方などを学ぶ 公共施設(博物館、科学館、水族館、公園、フードコートなど)…社会性やマナーを学ぶ							